

新宿区自治フォーラム2010

これからの自治の創造

新宿自治創造研究所では、効果的な政策提言を行うため、職員と外部の研究者とが連携して政策課題を研究しています。

21年度の研究内容を、区民の皆さんに報告します。自治について共に考え、一緒に自治を担っていくためのきつかけにしませんか。

【日時】3月27日(土)午後1時30分〜4時30分

【内容】▼基調講演「新宿区における地域コミュニティの再生」(名和田是彦・法政大学教授)▼パネルディスカッション「新宿区の地域コミュニティの可能性」(パネリ

スト:大杉寛/首都大学東京大学院教授、名和田是彦、森反章夫/東京経済大学教授、牧瀬稔/地域開発研究所研究員、コデーネーター:金安岩男/慶應義塾大学教授・新宿自治創造研究所所長)

【費用】無料

【会場・申込み】当日直接、新宿文化センター(新宿6-14-1)へ。先着200名。

【問合せ】新宿自治創造研究所(本庁舎3階) ☎(5273)4252へ。託児・手話通訳を希望する方は、電話で3月15日(月)までにお申し込みください。

障害福祉サービスと介護保険制度との適用関係における区の誤った対応についてお詫びいたします

区では、新たに65歳以上で障害者手帳を取得された方に、介護保険サービスのみでは対応できない個々の状態に応じて給付することができる、障害者自立支援法による必要なサービスの給付を行っていなかった事例が判明しました。これは、21年10月に、65歳以上で新たに障害者手帳を取得された方の障害給付については、同種のサービスが介護保険により給付される場合、介護保険を一律に優先して適用することとしたためです。

こうした運用は、不適切かつ誤ったものであり、直ちに改めました。

このような運用が行われていたことについて、障害福祉サービス利用者および区民の皆さんに深くお詫びいたします。今後このようなことが生じないよう、区民の皆さんの信頼回復に取り組んでまいります。

【問合せ】障害者福祉課相談支援係(本庁舎2階) ☎(5273)4302へ。

「広報しんじゅく1月15日号」掲載記事を訂正します

平成22年1月15日号3面でお知らせした「4月1日から身体障害者手帳の対象に肝臓機能障害が追加されます」の記事の中で、⑤障害福祉サービスについて、「65歳以上で手帳を新規に申請した方は対象になりません」とあるのは、「65歳以上で手帳を新規に取得した方も、必要に応じて障害福祉サービスが利用できます」の誤りです。お詫びして訂正します。

【問合せ】障害者福祉課相談支援係(本庁舎2階) ☎(5273)4368へ。

住民参加型市場公募債

第4回

「新宿夢まち債」を募集

利率は3月4日(木)に発表

区民の皆さんを対象に区が発行する債券です。今回募集する資金は、おとめ山公園(下落合2-10)と合わせて整備する「区民ふれあいの森」の整備に活用します。

【発行総額】5億円

【募集期間・申込み】3月5日(金)午前9時〜18日(木)、下表の取扱金融機関へ。ただし、発行総額に達し次第、販売を終了します。先着順。区役所では販売しません。

【対象】区内在住で20歳以上の個人の方

【発行価格】額面100円に付き100円(償還価格も同様)

【購入限度額】1人当たり300万円まで(1万円から1万円単位で購入できます)

【発行日】3月26日(金)

【利払い】年2回(3月26日・9月26日)。金融機関休業日の場合は前営業日

【償還方法】5年満期一括償還

【償還日(満期日)】平成27年3月26日(木)

【手数料】ありません。購入対価のみお支払いいただきます。

【中途での換金】債券価格は、市場金利水準の変化に対応して変動しますので、償還前に換金する場合には損失が生じることがあります。また、発行者の信用状況の変化やそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。

信州伊那市からこんにちは①

伊那の春を彩る天下第一の桜

昭和61年、新宿区と旧高遠町は友好提携を宣言しました。これは、現在の新宿御苑一帯が、江戸時代には高遠藩主内藤家の下屋敷であり、その一部が新しい宿場「内藤新宿」となったことが縁で実現したものです。

旧高遠町が合併して伊那市となつてからも、この関係のさらなる発展を願い、平成18年、改めて友好提携を宣言しました。区民・市民相互の交流がより深まるよう、長野県伊那市をシリーズで紹介いたします。

長野県指定の天然記念物

タカトオコヒガンザクラ

毎年4月中旬、高遠城址公園一帯は鮮やかなピンク色の雲に包まれます。ここには、約千500本のザクラが植えられ、その可憐さと規模の大ききから「天下第一の桜」と称されるほどです。このザクラは、タカト



高遠城址公園桜雲橋で

オコヒガンザクラという固有種で、その花は、やや小ぶりでも赤みを帯びているのが特徴です。高遠城址公園は、戦国時代、伊那谷の拠点として武田家が重んじた高遠城の城



中央アルプスと桜に染まる高遠城址公園



伊那市のイメージキャラクター「イーナちゃん」

【問合せ】伊那市の観光について:伊那市観光協会(伊那市役所内) ☎0265(78)4111、新宿区と伊那市の交流について:区文化観光国際課文化観光国際係(本庁舎1階) ☎(5273)4069へ。

跡です。織田軍との合戦は熾烈を極めたと言われ、高遠城主・仁科五郎盛信(武田信玄の五男)が自刃した際に流した血がにじんだものとの言い伝えもあるほど、タカトオコヒガンザクラの色は鮮やかです。タカトオコヒガンザクラは、友好提携の証として新宿区へも寄贈され、新宿中央公園や新宿歴史博物館で見ることができます。

